

当院で緊急手術を受けられた患者さんへ

「茨城県におけるAcute Care Surgeryの必要性と当院での守備範囲」

—当院における緊急手術における術式・治療法と治療効果の短期的及び長期的成績に関する後向き臨床研究—
—についてのお知らせ—

(本研究は、土浦協同病院救命救急センターで緊急手術を受けられた患者さんを対象に、その治療効果を検証する研究です。当院の倫理委員会の承認を得ています。)

(1) 研究の概要について

研究期間： 倫理委員会承認後 2022年4月1日～

研究責任者：土浦協同病院 救命救急センター 阿久津智洋

緊急手術・Acute Care Surgeryに対する治療成績を検証し、治療方針が適切か検討する事がこの研究の目的です。

(2) 研究の目的について

茨城県の1000人あたりの医師人数は1.97人となっており、これは最新の2020年の統計で全国46位となっており、ワースト2位の人数です。またAcute Care Surgery(ACS)学会認定外科医に関しては、全国181名のうち茨城県は2022年4月1日現在5名しか存在しておらず、これは茨城県のACS学会認定外科医制度の認知度が未だ高くなく、さらに緊急手術をすぐに行うことができる外科医が少ないことです。現在の茨城県では、救命救急センターは7つ存在するが、外傷を含めて緊急手術を24時間365日できる病院は少なく、県南にある当院にも、緊急手術の依頼が、水戸より県北の病院から依頼が来ることも珍しくありません。この状況は茨城県でAcute Care Surgery・緊急手術ができる病院がいかに少ないかを表しており、それらを迅速に行える病院と外科医が求められていることは明らかです。当院は茨城県最大の800床規模の総合病院であり、2022年4月に救命救急センターを一新し、ACS学会認定外科医数人含めた外科医の充足、さらにER手術室の強化を行い、今まで以上に重症外傷や緊急手術を行える体制作りを力を入れてきました。しかし緊急手術の術式選択、術後管理などは、ガイドラインはほぼなく、一般的な術式以外はその時の状況で臨機応変に対応する必要があります。そのため、緊急手術とAcute Care Surgeryの発展と適正手術のために、緊急手術の術式や治療成績を検討する必要があります。

(3) 研究の対象と方法について

2022年4月1日以降、当院救命救急センターで緊急手術を受けた患者さんを対象として研究を行いません。

本研究では、まず、カルテに記載された患者さんの背景や手術内容、手術後の経過などを抽出

します。そして、患者さんを特定できない様に匿名化した後、症例データベースを構築し、症例全体の情報の集計と予後についての解析を行います。

患者さん自身に行っていただく事項はありません。診療を通じて収集した情報のうち、下記の内容を解析に使用させていただきます。

<主な情報収集項目> _

カルテ上に記載・登録された以下の項目： _

患者さんの背景（手術時の性別、年齢、身長、体重、主訴、現病歴、併発症の有無、術前の診断）、手術に関する内容（術式、手術時間、出血量、麻酔記録）、手術入院時の内容（術後の経過や合併症、あるいは併症の治療内容）、病理組織検査結果、手術後の内容（追加治療の有無や経過、長期的な合併症・後遺症）、最新の通院日、死因（死亡された方のみ）。

(4) 情報等の保管について

検査結果などの情報は当院の所定の保管場所に保管します。情報の保管期間は、研究結果が出てから5年以上、論文で使用したデータ・情報は 10 年以上保存することに致します。

(5) 予測される結果(利益・不利益)について

今回の研究に参加する事によって、患者さんに生ずる利益・不利益はありません。将来的・社会的利益については、今後、緊急手術を受ける患者さんが手術を受けるべきかどうか、術式の選択・合併症の発生率などのデータとして利用し、患者さまの判断材料になります。

(6) 研究協力の任意性と撤回の自由について

研究への参加は、あくまでも対象となる患者さんの自由意思によって行われます。一旦同意されても、その後の撤回は自由であり、同意しないもしくは同意を撤回することによって患者さんが不利益を被る事はありません。

この研究への参加を希望されない、もしくは参加の同意を撤回される場合は遠慮なく担当医師にご相談下さい。その際、患者さんからこの研究のために頂いた情報は破棄致しません。また、ご不明な点やご心配な点がございましたら、同様に担当医師にご相談下さい。
(

7) 個人情報の保護について

得られた情報は、記号化する事により匿名化を行いません。これにより発表の際などに個人が同定される事はありません。また個人情報は施設の中で保管され、匿名化されない個人情報が施設の外に持ち出される事はありません。

患者さんの人権が守られながら、きちんこの研究が行われているかを確認するために、この臨床研究の関係者(研究者や病院の職員など)が患者さんのカルテなどの医療記録を見ることがあります。しかし、報告書などでの患者さん個人が特定されることはありません。

(8) 研究に関する情報公開について

研究結果は、論文投稿および学会発表によって公表されます。

(9) 費用について

この研究は病院の運営費の範囲内で行なわれます。また、この研究に参加することにより、患者さんに謝礼などが支払われる事はありません。

2

(10) 研究資金および利益相反について

この研究の計画・実施・報告において、結果および結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反はありません。

※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われたいのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

(11) 問い合わせ等の連絡先:

研究者連絡先:

土浦協同病院 救命救急センター 阿久津智洋

〒300-0028 茨城県土浦市おおつ野 4-1-1 029-830-3711(対応可能時間帯:平日 8:30~17:00)

※他の研究参加者の個人情報や研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができます。ご希望の際は、上記の研究者連絡先までお問い合わせください。